



2022年3月発行 No.123

発行者 福田 雅祥

編集者 川内 活也

発行所 041-0806 函館市美原2丁目41番8号

函館美原キリスト教会内

<http://hokkaidobapjimbo.com> pw: jbc1947

【 巻頭言 】

連合会計 本多 依子

(函館キリスト教会)



「神は、わたしの福音すなわちイエス・キリストについての宣教によって、あなたがたを強めることができになります。この福音は、世々にわたって隠されていた、秘められた計画を啓示するものです」

(ローマの信徒への手紙 16章 25節 / 新共同訳)

コロナ対策と共に過ぎて来た2021年度も、残すところあと少しとなりました。

昨年より連合役員をさせて頂いておりますが、その背景として、函館教会や又牧師家庭共に、連合より多くの祈りとお支えをこれまで頂いてきた感謝の思いがありました。協力伝道という事を考えて行く上で、受けるだけではなく、連合の活動の働きに少しでも協力させて頂きたいという願いがあったため、お話を頂いたときは、自然と引き受けさせて頂こうという思いに導かれました。

役員としての働きは、学ぶ事や考えさせられる事が多く、また、連合の諸教会のために、具体的な祈りが導かれた一年だったと感じております。

そんな、何とか連合の働きを覚えつつある中、実は、全国女性連合の役員選挙

で来年度からの副会長の候補の一人として名前が挙がってしまったのです。さすがに、連合役員に加え、全国女性連合役員の働きが入ってくると、家庭の事、教会の事、また自分の音楽教室での仕事の事を考えると、完全にキャパシティを越えてしまう状態です。「神様どうか、次の決選投票では選ばれませんように・・・」と必死に祈りました。

しかし神様は、なぜか私の思いとは真逆な方向に導かれました。決選投票の知らせを受けたときは「神様、どういう事ですか？私に出来るのでしょうか??」と、ため息と共に嘆きの思いが溢れてきました。

不安にかられ悶々としている私に、神様は、ローマ信徒への手紙 16章 25節より語って下さいました。

『神は、私たちの福音すなわちイエス・キリストについての宣教によって、あなたがたを強めることができになります。』

私は、このみ言葉に大変励まされまし
たと共に、どこか自分の力で物事を動か
し、解決しようとしていた自分の姿に気
づかされ、悔い改めが導かれました。物理
的な時間を裂き、努力していく事が求め
られていきますが、その取り組む力や知
恵さえも、神様は必要に応じて与えてく
ださるのだと。

16章の前半にはパウロと共に神の福
音のために労した同労者たちの名前が出

て来ます。祈りと力を合わせ福音宣教に
用いられた彼らもまた、その力の源は「神
から来る」という事を実感していたので
はないでしょうか。その時、その時、必要
な力が備えられ、導かれてきたのだと思
います。

コロナ禍の中、連合諸教会はどこも大
変な状況にあると思います。

“時が良くても悪くても、祈り支え合い
ながら神の福音のために協力していく”
そんな連合の姿をイメージし、与えられ
ている役員としての役割を、神への恵み
の応答として、新しく迎える年度もご奉
仕させて頂きたいと思わされています。

TOPIC

2021 北海道バプテスト連合道南ブロック 牧師・連れ合いの会②開催報告

2022年1月10日(月)、苫小牧教会を
会場に、福田雅祥牧師・福田美代姉(函館
美原教会) 函館教会:本多啓示牧師、本多
依子姉、本多祐基兄(函館教会。祐基兄は
10日の札幌でのバイオリンレッスン後に
合流親睦)、吉田尚志牧師(室蘭教会)が
参加して「道南ブロック牧師・連れ合いの
会②」を行いました。

9日に苫小牧教会での講壇支援のため、
函館美原教会の福田雅祥牧師が、苫小牧教
会におられたので、函館、函館美原、室蘭
の礼拝、スケジュール終了後に車で乗り合
わせて、前泊する形で苫小牧教会に合流。
10日午後から、開会礼拝を行い、招きの
御言葉(詩編100編1-5節)を朗読し、本
多牧師より、マルコによる福音書から「罪
人を招かれる主」と題してメッセージが語
られました。また、近況報告の時間を持ち、
教会ごとの恵みと課題の分かち合い、祈り
を共有しました。

その後、夕暮れどきのウトナイ湖までド
ライブし、白鳥のいる美しい冬景色を眺
め、リフレッシュするひと時も与えられ
ました。奇しくも会の開催直後から道内
における感染者が急増し、絶妙なタイミ
ングで会を持つことが出来たことに感謝。
また、会場として教会を快く貸してく
ださった苫小牧教会に心から感謝致しま
す。(函館キリスト教会 本多啓示)



「教会間交流・協力」の証し

① 小樽教会 & 札幌教会

② 旭川東光教会 & 函館美原教会

① 雪かき隊来たる ～「助けて」と言おう～

小樽教会 エイカーズ愛

小樽では日曜ごとに屋根の雪が音を立てて落ち、築 60 数年の礼拝堂の窓の外に降り積もり、雪が窓を隠す季節を迎えています。

教会員数名で雪かきをしています。実は腰痛が出ていたそんな時、石橋先生から「小樽の雪どうね～」との連絡。

「助けて」と写真を送ると、教会員何人かで行きます。コロナ下なので小樽の皆さんとは接触せず、帰られた頃に雪かきします。とのこと。

計6名で、数時間とは思えない程綺麗に雪かきがされ、久しぶりに会堂の窓が見え

当日同行出来なかった方から励ましの連絡を頂きました。

礼拝後、皆さんに、札幌教会から雪かきに来てくださる。必要なものにと、お渡ししたいと相談するとその場で献金が捧げられました。

連合の教会間交流支援制度も教えていただきましたが相談の上、申請しませんでした。

今後は助けを必要とする教会が「助けて」と声をあげ、支援できる教会を連合の制度で支援出来ることが拡がると良いと思いました。



↑
会堂側面を埋め隠す雪壁



↑ ↘
数時間の除雪が進み…

= Photo's =



↑ ↘
会堂窓に陽の光が♪

② 「連合教会間交流・協力に関する支援、感謝です」

旭川東光キリスト教会 藤原直之

1月23日(日)に函館美原教会福田雅祥牧師に来ていただき、『教会間の協力と教会の未来』との題で研修と懇談の時を持ち、私たちの現状を知る事と、未来への希望は“協力しあう大切さ”にあると豊かに学ぶことが出来ました。

この研修を準備する際に、今年度の連合の新たな教会支援の形である「教会間交流・協力に関する支援」を申請させていただきました。

旭川教会の田森茂基牧師に今回の研修の事を相談した際に「連合に確か支援制度があるよ」と教えていただいた事で実現しました。

今年度も COVID-19《コビッド・ナインティーン》の感染拡大に伴う様々な影響下にありましたので、この支援制度を利用することが出来て本当に助かりました。

福田雅祥先生をお送りくださった函館美原教会のみな様からのお祈りとご支援に支えていただいた事も、併せてお礼申し上げます。

私たちはいつもみな様のお祈りとご支援に支えていただいていますことを、主なる神様に深く感謝いたします。

北海道バプテスト連合 2022年度総会開催案内

新型コロナ・ウイルス感染拡大の社会状況の中、役員会協議により、今年度の連合総会も、直接対面での集会では無く、オンライン会議システムを用いての「協議」と「文書決議」による形での開催と決まりました。

下記日程での「協議」「決議」となりますので、各位覚えて祈りつつ、御参加・御協力をよろしくお願いします。

<2022年度連合総会開催日程>

4月4日(月)

・各部会会計監査資料提出締切日(会計宛)

4月4日(月)

・各部会総会資料提出締切日(書記宛)

4月14日(木)

・総会議案書発送

4月29日(金) AM9:30-PM12:30

・総会議案WEB協議会(第一回)

5月15日(日) PM3:00-PM5:00

・総会議案WEB協議会(第二回)

5月31日(火)

・各教会議決書返送締切日(当日消印有効)

6月初旬

・議決書集計による議案可否の総会決議

6月上旬

・各教会へ総会決議を報告

◇各部会担当者は「2021年度会計監査資料提出(連合会計迄)」と「総会資料活動報告・計画案の提出(連合書記迄)」を期日厳守にて宜しくお願いします。

【連合への諸送金のご案内】 ※取扱いはすべて「ゆうちょ銀行」となっています。

- | | | | |
|----------|-----------|----------------|----------------|
| ◎ 協力伝道献金 | <名義・記号番号> | 北海道バプテスト連合 | 19000—17922911 |
| ◎ 災害対策募金 | <名義・記号番号> | 北海道連合災害対策委員会 | 19000—21316651 |
| ◎ 教役者会費 | <名義・記号番号> | 北海道バプテスト連合教役者会 | 19060—51722781 |